Creative Enzymes®

ピロコッカス・フリオーサス由来のネイティブヘキソキナーゼ（ADP依存性）

Cat. No. NATE-1135

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ADP依存性ヘキソキナーゼ (EC 2.7.1.147) は、次の化学反□を触媒する酵素です：D−グルコース + ADP → D−グルコース−6−リン酸 + AMP。
用途	ADPの酵素的測定に役立ちます。
別名	ADP依存性グルコキナーゼ; ADP特異的グルコキナーゼ; ADP:D-グルコース 6-ホスホトランスフェラーゼ; EC 2.7.1.147

製品情報

由来	パイロコッカス・フリオーサス
外□	白色の非晶質粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 2.7.1.147
***CAS*登□番号**	173585-07-4
分子量	100 kDa (gel filtration) 51 kDa (SDS−PAGE)
活性	30 U/mg 以上の固体
混入物	NADPHオキシダーゼ < 0.01%; ATPアーゼ < 0.01%
等電点	5.1
***pH*安定性**	5.0−10.0
最適pH	7.5
熱安定性	95°C以下で安定
最適温度	100°C
ミカエリス定数	グルコース 0.64 mM (37°Cで) ADP 0.07 mM (37°Cで)
活性化因子	Mg2+, Co2+, Mn2+
単位定義	1単位は、アッセイ手順で指定された条件下で、37°Cで1μモルのグルコースをD-グルコース-6-リン酸に□換する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	乾燥剤の存在下で−20°Cでの保管が推□されます。